

認知症作業療法 活動報告（概要）

岩手県作業療法士会では、**2013**年度より今後の認知症施策に向けて特設委員会を設置。行政、地域への対応が可能となるように「推進委員の養成」、「認知症と作業療法」の啓発活動を中心に活動を実施している。推進委員の養成においては、県、市町村との関係づくりから開始し、種々整備も必要な状況であった。一般県民、多職種への認知症と作業療法の啓発活動では行政機関（県・市町村）、**RUN**伴、地域包括支援センターとの連携など図りながら進めている。

認知症推進委員養成事業（アップデート研修含む）

県、市町村、多職種と連携を図ることを目的として県、市町村、疾患医療センター、認知症の医学的知見、多職種との協業など**12**単位（90分／単位）を実施。**62**名の修了者。



市町村委託による介護予防事業

盛岡市長寿社会課、地域包括支援センター、岩手県理学療法士会と共同にて介護予防事業実施。認知症と作業療法について一般市民を対象として啓発活動を実施。



認知症啓発事業

・ **RUN**伴に士会として参加



・ 盛岡市、地域包括支援センターと共同で小学校、地域への認知症啓発活動へ参画



行政認知症啓発活動への企画・参加

岩手県助成事業 若年性認知症啓発事業
一般県民対象にフォーラム事業を企画・実施
若年性認知症当事者、認知症の人と家族の会、
留間ちづ子先生を講師に**250**名の参加



今後の展開

- ・ 県内**33**市町村では作業療法の浸透は課題が多い。連携の強化を図りながら多様なニーズに応えられるよう人材の育成、企画の充実を図る
- ・ 推進委員のブラッシュアップ